

模範解答

復習シート 第六学年 国語



組		番号		名前	
---	--	----	--	----	--

【文意に即して漢字読む・書く】

1 次の——線部の漢字には読みがなをつけ、カタカナは漢字に直して書きましょう。

レベル6～8

- ① 雑木林を歩く。 (ぞうきばやし)
- ② 商売を営む。 (いとなむ)
- ③ 友達をシヨウタイする。 (招待)
- ④ 数にカギリがある。 (限り)

【漢字の構成を理解する問題】

2 次の熟語の中から、上の漢字が下の漢字を修飾しているものを選び、

レベル9

- 1 不安
- 2 登山
- 3 海底
- 4 強弱

3

【熟語の構成を理解する問題】

3 次の——の漢字が——と同じ読み方をするものを選んで、

レベル6～8

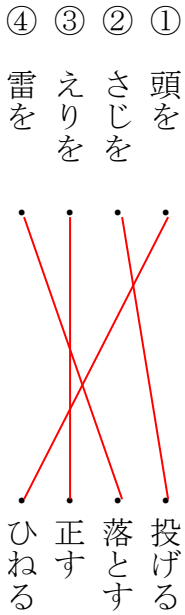
- 夫妻
- 1 布団
- 2 財産
- 3 再会
- 4 現在

3

【慣用句の意味を理解し適切に使う】

4 上と下の言葉をつないで、慣用句を完成させましょう。

レベル6～8



【敬語の種類を正しく理解する問題】

5 次の——線部の言葉を、敬語に直して（ ）に書きましょう。

レベル6～8

【例】田中君のお母さんが おかしをくれる。 （ ） くださる （ ）

- ① 校長先生が みんなの 作品を 見る。 （ ） ごろんになる （ ）
- ② 地域の方が 学校に 来る。 （ ） いらつしやる （ ）
- ③ 先生が 職員室に いる。 （ ） いらつしやる （ ）
- ④ 校長先生が「本を たくさん 読みましょう。」
と 言う。 （ ） おつしやる （ ）
- ⑤ 田中君の お母さんから おかしを もらう。 （ ） いただく （ ）
- ⑥ 校長先生の 作品を 見る。 （ ） はい見する （ ）
- ⑦ 地域の商店に インタビューに 行く。 （ ） うかがう （ ）
- ⑧ 地域の方に 町の歴史を たずねる。 （ ） うかがう （ ）
- ⑨ 先生に 勉強のしかたを 聞く。 （ ） うかがう （ ）

【文の構成を理解する問題】

6 次の①～④の文の中から、主語と述語の関係になっている文を一つ選びましょう。

レベル9

- ① 雨も ふりだした。
- ② 学校へ 行った。
- ③ 本を 買った。
- ④ たくさんの 花だ。

①

復習シート 第六学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



コハトン

組

番号

名前

模範解答

1

二字の漢字からできている熟語の成り立ちには、次のようなものがあります。

- ア 似た意味の漢字の組み合わせ（河川・岩石）
- イ 意味が対になる漢字の組み合わせ（上下・男女）
- ウ 上の漢字が下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ（強風・最小）
- エ 「くを」「くに」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ（貯金・着水）

次の熟語の読みを横の「 」に書きましよう。また、下の（ ）の中にアからエのどの組み合わせに当てはまるか書きましよう。**レベル5～7**

例「うむ」
有 無（イ）

- ① 増 減（イ）
- ② 投 球（エ）
- ③ 暴 風（ウ）
- ④ 救 助（ア）
- ⑤ 海 岸（ウ）
- ⑥ 早 速（ア）
- ⑦ 長 針（ウ）
- ⑧ 善 悪（イ）
- ⑨ 明 確（ア）
- ⑩ 着 陸（エ）
- ⑪ 結 末（ア）
- ⑫ 共 演（ウ）
- ⑬ 美 声（ウ）
- ⑭ 売 買（イ）
- ⑮ 観 劇（エ）
- ⑯ 読 書（エ）

埼玉県学力・学習状況調査



コハトン

【適切な敬語を用いて文を直す問題】

2 次の文中の——線部の言葉を、敬語に直して□に書きましょう。

レベル6・7

(1) 校長先生は、もう帰った。

帰られた 等

(2) 親せきのおばさんが、家に来る。

いらっしゃる 等

(3) となりの鈴木さんに、おかしをもらった。

いただいた 等

(4) 先生のお宅に行く。

うかがう 等

3 次は、山田さんがお世話になった地域の方に出す、お礼の手紙の下書きの一部です。清書をするとき、この下書きのどの言葉を、どのように直せばよいですか。その説明としてふさわしいものを、あとの1から4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

レベル8・9

【山田さんの下書きの一部】

先日は、花のなえの植えかえについて、いろいろなお話をしてくださって、本当に^アありがとうございます。とても^イ勉強になった。植えかえたあとの水やりの仕方などに気を付けないと、根がしつかりはらないことが^ウあるということについてよく^エ分かりました。　　～（下書きが続く）～

1 —— 部アは、大げさな言葉づかいになっているので、「ありがとうございます」としたほうがよい。

2 —— 部イは、ていねいな表現になっていないので、「勉強になりました」としたほうがよい。

3 —— 部ウは、相手に対して失礼な表現になっているので、「あります」としたほうがよい。

4 —— 部エは、自分の考えを明確に言い切っていないので、「分かった」としたほうがよい。

答え
イ